

新たな楽しみを求めて

老人クラブ 入会のご案内



老人クラブは
地域で活動する
自主的な
組織として



仲間づくりを通じて、生きがいと健康づくり・生活を豊かにする楽しい活動を行うこと
その知識や経験を生かして地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組むこと
明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めることを目的としています。

人の役に
立ちたい

趣味を
楽しみたい

健康で
いたい

友人が
ほしい

単位クラブ名

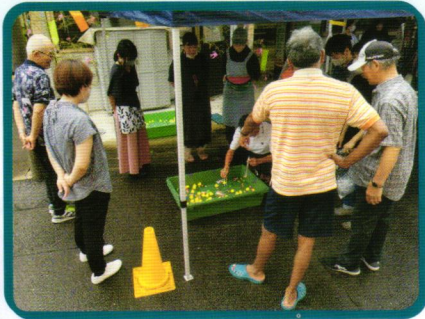
市町村名

陣寿会

豊田市

子ども会を廃止する地域が頻出する中、将来の礎作りとして、子ども会主体となる行事を維持し支援しています。七夕フェスティバルやクリスマスフェスタの準備や陣中太鼓の指導、七草粥会では子ども会にも案内状を出し、祖母・母・子の家族での参加もあり、3世代交流の場となりました。

クラブのみで行っていた環境美化活動も子ども会と一緒に活動することで、参加する人数も増え、広範囲を細やかに清掃することができるようになりました。子どもたちの美化活動への意識向上と共に、地域のコミュニケーション作りにも大きく貢献しています。

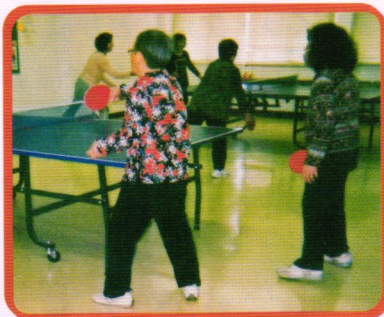


永宝団地永寿会

津島市

健康寿命を伸ばし、地域で、健康で楽しく心豊かに過ごすために健康活動やサロン活動を積極的に行っています。卓球クラブは週1回、グラウンド・ゴルフは週2回開催し、どちらの競技も校区や市老連の大会があり、参加する会員のモチベーションが高まり、練習にも熱が入ります。

コロナ禍で3年間開催できなかったサロン活動は、再開と同時に多くの人が集まり、健康のお話や脳トレ体操をしました。会員の懇親会では会員の8割弱が出席し、健康管理の講座から始まり、会食・懇談、カラオケで楽しいひと時を過ごしました。



老人クラブの魅力

～新しい会員の皆様へ～

老人クラブ会員になると、いきいきとした高齢期の生活（シニアライフ）が実現する。

①地域に新しい仲間ができる

- 地域の各世代との交流ができて、多くの親しい関係が生まれる。
- 老人クラブ活動と交流によって、社会性が保持され、連帯感が深まる。

②健康の保持・推進になる

- 老人クラブ活動へ参加すれば、閉じこもりの防止、健康の保持・増進につながる。
- 友愛活動や社会奉仕の日の活動などを通して、精神的な充実感、こころと身体の健康が実現する。

③知識や経験を生かし、新しい能力の発揮ができる

- これまでの生活や仕事、趣味などの知識や経験を生かす機会が増える。

④社会活動への参画と貢献ができる

- 「花のあるまち、ゴミのないまち」運動やリサイクル運動などを通して、地域環境の保全や美化、緑化など、住みよい環境づくりに参画・貢献できる。

⑤心の安らぎ、充実感が得られる

- 地域に多くの仲間ができることで、孤独感がなくなり、心の安らぎが得られる。
- 老人クラブ活動を企画し実践するなかで、達成感や満足感、あるいは実践の評価に伴う充実感、感謝の気持ちなど、多くの精神的な喜びを味わうことができる。

※老人クラブリーダー必携より抜粋

坂下友和会

春日井市

会員数の減少とコロナ禍が追い打ちをかけるなど、運営面の効率化に向けて、令和4年4月に隣接する少数クラブ3つと統合しました。統合に伴い、旧3クラブ合同で交流する月例会を立ち上げ、歴代の役員が率先して地域交流への存在感を示してきました。ときには新しいリーダーが提案した改革を支持し、受け入れる会員が多くいて、グラウンド・ゴルフ、カラオケ、民謡、将棋麻雀などのクラブが活発化しています。

毎月の行事案内をしている「坂下友和会便り」は約120世帯に各班長が届けると共に、会員の近況を聞き取り、友愛活動として励行しています。



仁連木・東郷寿会

豊橋市

校区にある小学校通学路の交通事故を問題視し、市・小学校・PTA・自治会・警察等と連携・協議をして速度制限30Km/hとし、この速度制限徹底のため、交通指導員や教諭、PTA、当クラブ会員が協力して違反自動車を見張りしました。会員も多く、比較的時間に自由が利く当会からはローテーションを組んで多くの人員を出しています。

交番と連携を密にし、小学校や自治会にも理解と協力を得られ、大変感謝されています。交通事故も激減し、子どもたちの挨拶に元気をもらいながら、安心安全な登下校を見守っています。



※活動事例は令和5年度 全老連会長表彰・活動賞を受賞した地区の紹介になります

会員のみなさんの声

みんなと顔を
あわせるお茶会は
いい活動

脳トレーニング。
みんなが楽しみにしている。

子どもたちの登下校の
見守り。地域貢献に
なっていると思う。

いちばん自慢の活動は？

困っている人の手助けをする
活動。助けてあげる人と
助けってもらう人が仲がよい。

クラブではなんでも話し合っ
て決めている。そこがいいところ

入会してよかったことは？

同世代の仲間ができた
☆この声が圧倒的に多い

日常生活のなかで、地域の人が
声をかけてくれることが増えた

※全老連創立 60 周年記念パンフレットより抜粋。

入会申込書

お申込
お問合せ

概ね60歳以上の方ならどなたでも入会できます。
詳しくはお近くの老人クラブまたは各市町村老人クラブ連合会へお尋ねください。

フリガナ 氏名		生年月日	昭和	年	月	日
	[男・女]				(才)
住所	(〒 -)		現住所の居住期間	年		
		電話 ()	-			
家族	<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 本人と配偶者	<input type="checkbox"/> 本人と配偶者以外の家族	人		
現在持っている 趣味・免許等						
今後やりたいこと						

※この入会申込書に関わる個人情報は、入会する単位老人クラブ内でのみの使用となります。

〈申込先〉クラブ名